

## 家の中の「危険」を探してみよう!台所・トイレ・浴室編(1)

### 台所

台所には子どもがワクワクするものがたくさんあります。子どもが遊びたがる場所だけに注意が必要です。

#### 炊飯器

蒸気の噴き出し口に近づいて、火傷をする危険があります。子どもの手の届かないところに置きましょう。

#### コンロ

子どもでも簡単に操作できるため、火傷をする危険があります。子どもを近づけないようにしましょう。

#### 包丁・ナイフ

包丁やナイフで切傷を負う危険があります。子どもの手の届かないところにしまいましょう。

#### 食事をするとき

子どもを抱いて食事をすると、子どもが動いたときにバランスを崩し、熱い飲み物をこぼすことがあります。気をつけましょう。  
また、子どもが箸やフォークをくわえたまま、動き回ると、転んだり、ぶつかったりしたときに、口の中を切ったり、喉を突いたりすることがあります。危険なのでやめさせましょう。



## 家の中の「危険」を探してみよう!台所・トイレ・浴室編(2)

### トイレ・浴室

トイレや浴室などの水回りも、危険の多い場所です。特に、溺水など命に関わる事故が起こりやすいので、気をつけましょう。

#### トイレの鍵

子どもがトイレの中に閉じこめられないように、外からも鍵を開けられるようにしておきましょう。

#### トイレの掃除用品

洗剤やブラシなどをトイレ内に収納するときには、子どもの手の届かないところにしまいましょう。

#### 洗面台

化粧品、洗剤、薬、カミソリなどは危険です。子どもの手の届かないところや鍵のかかるところにしまいましょう。

#### 洗濯機

洗濯機の周りがある踏み台や足場になるものは危険です。子どもが洗濯かごなどを足場にして洗濯機をのぞきこみ、誤って落ちる場合があるので、気をつけましょう。

#### 浴槽

地震などの災害対策としては、浴槽に水をためておくことが大切ですが、溺水の事故を防ぐため、少なくとも子どもが2歳になるまでは、浴槽に水をためないようにしましょう。